

城南中学校区小中連携合同学習会 グループ別協議意見集約

A **グループ** **カリキュラム・マネジメント** **会場** 1-1 **司会** 城南中 **記録** 大里小

提案 及び 意見	<p>○資料を基にカリキュラムマネジメントについて、概念と3つの側面を確認した。</p> <p>○H31年度の3校の行事日程のすり合わせを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引渡訓練, PTA総会, 家庭訪問, 運動会・学園祭, 三者懇談, 愛校作業, 6年生出前授業(大里小2/12・山城小2/13) ・山城小…米作り, 読み聞かせ, 生活科, スクールガード隊 ・大里小…社会福祉協議会, ミシンボランティア, 読み聞かせ, 防犯教室, ・城南中…福祉講話(クラス数が多いので人材確保が課題) <p>○学習の柱について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科横断的な取組, 教育内容の質の向上に向けた取組について ・人的, 物的資源等の活用について3校での情報交換 <p>○その他で, 中学校のオープンスクールに入学生だけでなく, 中学校在籍生徒の元担任等も参加できるようになると, 質的な向上にもつながるのではないかとの意見が出された。</p>
----------------	---

B **グループ** **学びの質を高める実践** **会場** 1-2 **司会** 大里小 **記録** 山城小

提案	大里小	○今年度の概要, 今までの取組の成果, 学校把握調査の振り返り, 今後の見通し
	山城小	○昨年度の研究の成果, 今年度の内容, 今後の見通し
	城南中	○今年度の概要, テーマを3つに絞り深める, 生活ノートを用いての家庭学習の取組
意見	<p>○生活ノートの取組</p> <p>昨年度まではプリントを配付して, 家庭で取り組ませていた。今年度は市販のノート(各期ごとB5版)を購入している。毎日の取組状況は空き時間を用いて把握している。練習問題は生徒自身に丸をつけさせる。担任は励ましのコメントを記入する。子供たちの振り返りの記述はそれぞれ。授業で気づいたことをまとめることのできる生徒もいる。</p> <p>○宿題の内容や量</p> <p>教科によって異なる。～日までに, ～ページまで, と計画的に取り組む必要がある出し方をする。与えられるのを待つのではなく, 自主的に取り組む姿勢を持つことが多い。小学校では発達段階に応じた内容にしている。低学年では学習の習慣を身に付けさせるために短時間で仕上げられるようなものを出している。中学校では定着を図るために3種類程度。小学校学年×10分+10分を出している。高学年では自主的にも取り組ませている。中学校とのつながりを意識している。</p> <p>○指導助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大里小: 学力状況調査の結果の分析を全員で共有している。良いところを継続して行く。課題については授業改善していく必要がある。 ・山城小: 「つながり」がキーワード。小中9年間の義務教育の中で連携を図っていく。小中のつながりを意識して家庭学習に取り組む。 <p>6/12(火)第1回管理職副校長・教頭研修会での内容について紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの教育を考えて教師が意識すること。 ・質の高い授業づくりのために日比谷高校での取り組みについて。探求と表現がキーワード。 ・目標設定能力の向上を。 	

C **グループ** **道徳教育の充実(評価)** **会場** 1-3 **司会** 山城小 **記録** 城南中

提案 及び 意見	大里小	<p>○各校の実践について</p> <p>確実に教科書に取り組み, 実践例の積み重ねを図っていく。研究授業を実施し, 言葉を書くことにつまづきがあり, どのように評価していくかを見取る。写真で, 考えたものを貼っていく, どのように作成していくか, 指導案をどのように作成していくのか, 評価をどのようにするのが課題である。</p> <p>○評価について</p> <p>ネーム磁石を用いて評価。板書を写真で納めておく。教科書のワークは使いにくく, 改善が必要。</p>
	山城小	<p>○各校の実践について</p> <p>校内研の中で道徳を進めている。アンケートを児童に実施し, どの部分が課題があるのかを確認。多面的, 多角的に授業を進める。四天王寺大学の杉中先生を講師に迎え, 考え, 議論する道徳の推進を図っていく。1学期は教科の内容等がわかるかどうか, 登場人物の心情がわかるかどうか, 道徳的実践力を高められるよう努力している。中心発問をしっかりと考えていく。</p> <p>○評価について</p> <p>児童の考え方の変容を見取れるようにワークシートを作成。いくつかの学習後に自分の考え方を記入していくことで評価する。評価は文例集を参考にしている。</p>
	城南中	<p>○各校の実践について</p> <p>来年から教科化。HUMAN3の実施。課題を見つけどのように取り組んでいくのか, 評価をどのようにするのか, 35週すべての範囲を消化することができるのか, 9, 10月研究授業を実施, 小学校の文例などで学習を進める。</p>

提案 及 び 意 見	○城南中…運動時間、頻度を増やすこと。「投げる姿勢」を正しく、投げる動作に近い動きを。 ロードレース大会あり
	○山城小…シャトルラン、立ち幅跳び、朝食8割(そこが気になる)、休み時間に実施(遊べる場をつくる)、遊び道具の貸し出し、各クラス、学年の取組の掲示(山梨チャンピオン)→運動はできているが、記録が伸びない
	○塾の時間が遅い、スマホにより生活時間の乱れ、朝食×、小学校から食べることへの意識を高く持つ、そういう意識を高く持つ意識的に運動量を増やしていく必要がある。小は全国的にも多い→楽しい授業、中は部活が活発
	○運動をしていない子の引き上げを考える。(ハンドボール投げを小のうちから) 運動そのものへの興味を高める、きっかけとしての取組を。 ○授業の様子 中)運動時間は長い 小)工夫はあるが説明が長い

提案	大里小 <3つの柱> あいさつ(あいさつ運動)、なかよし(縦割り活動、児童会主催の遊び) かがやき(学校全体や友だちのこと、よかったことを入れるポスト)、ぴかぴかウィーク、 課題:各取り組みは熱心にはできるが、期間外は意識が弱くなってしまふ。
	山城小 <3つの柱> あいさつ(あいさつ運動は朝だけではない)きずな(縦割り活動)ピカピカ(掃除、節水、節電) 課題:人数が多いので動きが取りづらい。
	城南中 <4大文化> あいさつ、応援、合唱、清掃(特に縦割りを重視) 課題:人数が多いので活動に制限がある。子供たちだけではまとめていくのが難しい部分がある。
意見	○大里小から…中学に入っのあいさつの様子は? → 入学してすぐにはできないが、生活に慣れればできるようになる。 掃除の取組については? → 清掃点検カードを使っの取組(山城)、縦割り活動として地域の清掃を行う。
	○山城小から…児童会主催の遊びについて? ・30分休みを使っ全学年を対象のゲーム(猛獣狩り、借り人競争、貨物列車、)(城南中) ・4月縦割り結成の会(3年生が応援を教えることが多い。)(城南中) ○大里小から…応援について? ・運動会の時に城南中の応援団を招いて応援を見せてもらっている。縦割りとしての応援の取組も交流していきたい。 ○城南中から…縦割り遊びについてどう進めているか? ・これまでの6年生の動きをベースにして子供たちは動いている。 ・教師からアドバイスも。事前に話し合いやワークシートを使っ準備をしてから本番に向かうことにしている。 ○生徒指導についての現状や課題 大里小…スマホ関係の問題、ラインや動画投稿アプリの問題が増えてきている。 山城小…生徒指導上のトラブルより特別支援関係の対応が多い。 城南中…週1で学年で集まって情報交換。大きなトラブルは今のところない。スマホについても使い方やマナー、危険性を知らせたうえで、自分たちで考えさせるようにしている。子供たちから情報が入ってくる。 *親が関わるので対応が難しい。→親が来るときに合わせて指導する。学校の中でいうことを聞か、外に出してしまうとまだ意識できず、事故やトラブルになることもある。地域や家庭との連携もさらに必要。

提案	大里小 ○専科教員とFETで行っている。初めは話す、聞く、を中心に行っている。寺先生が昨年かから引き続き楽しくやっている。
	山城小 ○3~6年の英語の授業はすべて専科教員とFETで行っている。学力に差があるのが現状。とにかく慣れ親しむことを前面に押し出している。
	城南中 ○TTのセカンドTとしての授業への参画の実践報告(T先生) ・帯活動を取り入れている。読みの練習、reading、drillなど。(K先生) 帯活動の紹介。単語input活動、英会話drill
意見	○意見交換 ・小学校の担任としての授業への関わり。専科教員がいなくなったらどうする? ・英語が始まった時に頼りになったのは秋田県の指導案。(山城) ・市教委大森先生から出されている指導案がよりどころ。(大里) ・FETが自己流で進めようとするとうまくいかない。(山城) →採用時にFETにはセカンドだと言っある。あくまでも1stは担任。(竜澤) ・中学校の英語教員は全員必須の研修が、小学校は学校1名の参加で、その1名が還流するように言われた。これから同じように英語を教えるので小学校教員も全員そのような研修を受けられるようにしていくべき。 ○城南中よりお願い ・児童の意欲が高まっているように感じる。 ・消極的な生徒は英語だとおさら言えない。 ・文法を学ぶことで小学校であいまいだったことがはっきりとわかる。 ・小学校のテキストを取っおくようにしてほしい。 ○指導助言 ・フォニックスを中学校でやる時間は限られている。 ・中学校での生徒の様子を小学校伝えてほしい。